



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 ルーデン・ホールディングス(株)
 コード番号 1400 URL <http://www.ruden.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 西岡 孝
 (氏名) 佐々木 悟
 TEL 03-5332-5374

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	641	12.1	22	88.3	25	21.0	30	115.3
28年12月期第1四半期	572	△24.9	11	△71.1	21	△47.5	14	△60.9

(注)包括利益 29年12月期第1四半期 30百万円 (115.7%) 28年12月期第1四半期 14百万円 (△61.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	3.04	2.94
28年12月期第1四半期	1.41	1.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	2,342	2,026	75.6
28年12月期	2,232	1,958	77.6

(参考)自己資本 29年12月期第1四半期 1,771百万円 28年12月期 1,733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—				
29年12月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,423	30.6	29	—	29	—	18	—	1.83
通期	2,970	20.5	97	93.0	99	50.8	76	31.4	7.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	10,061,300 株	28年12月期	10,011,300 株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	200 株	28年12月期	200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	10,015,433 株	28年12月期1Q	10,011,100 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調が続いたものの、一部に改善の遅れがみられる等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

一方、当社グループの既存事業と密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場におきましては、当第1四半期連結累計期間の供給戸数は前年同期比10%増（民間調査機関調べ）となりましたが、契約率が3ヶ月連続して70%を切る（民間調査機関調べ）等、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、既存取引先とのさらなる関係強化及び新規法人開拓の強化に注力してまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高641百万円（前年同四半期比12.1%増）、営業利益22百万円（同88.3%増）、経常利益25百万円（同21.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益30百万円（同115.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ハウスクエア事業

ハウスクエア事業に関しましては、密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場が厳しい状況で推移いたしました。マンションデベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力するとともに、昨年から本格的に稼働した中古マンション市場の拡大が貢献し、予想を上回る結果になりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間におけるハウスクエア事業の業績は、売上高300百万円（前年同四半期比24.0%増）、営業利益88百万円（同47.0%増）となりました。

②ビル総合管理事業

ビル総合管理事業に関しましては、新規現場の獲得はあったものの、得意先の減額や現場人件費の高騰に伴う経費増があり、厳しい状況で推移いたしました。

以上により、当第1四半期連結累計期間におけるビル総合管理事業の業績は、売上高336百万円（同2.6%増）、営業利益20百万円（同26.9%減）となりました。

③総合不動産事業

総合不動産事業に関しましては、売却予定物件が後ズレしたため、非常に厳しい状況で推移いたしました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における総合不動産事業の業績は、売上高4百万円（同145.4%増）、営業損失14百万円（前年同四半期は営業損失14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,157百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が78百万円、販売用不動産が78百万円増加したことなどによる一方、現金及び預金が71百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は185百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。これは主にその他が0百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は2,342百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は304百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が6百万円、未払金が33百万円増加したことなどによるものであります。固定負債は12百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円増加いたしました。これは主にその他が2百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総負債は316百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,026百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益30百万円及び新株予約権が29百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は75.6%（前連結会計年度末は77.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月10日の「平成28年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	723,476	652,220
受取手形及び売掛金	294,093	372,405
商品及び製品	373	356
販売用不動産	597,561	676,366
仕掛販売用不動産	127,585	127,585
仕掛品	233	433
原材料及び貯蔵品	4,963	3,911
前渡金	2,000	4,000
短期貸付金	228,000	228,000
未収入金	49,944	55,649
その他	19,032	36,376
貸倒引当金	△127	△81
流動資産合計	2,047,137	2,157,223
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	143,231	143,231
減価償却累計額及び減損損失累計額	△80,412	△80,961
建物及び構築物(純額)	62,818	62,270
機械装置及び運搬具	4,327	4,327
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,610	△3,646
機械装置及び運搬具(純額)	717	681
工具、器具及び備品	11,038	11,038
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,629	△9,731
工具、器具及び備品(純額)	1,409	1,306
土地	28,296	28,296
リース資産	3,700	3,700
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,158	△2,343
リース資産(純額)	1,541	1,356
有形固定資産合計	94,783	93,912
無形固定資産		
その他	403	403
無形固定資産合計	403	403
投資その他の資産		
投資有価証券	2,831	2,962
出資金	181	181
破産更生債権等	622,920	624,372
損害賠償請求権	70,057	70,057
その他	87,051	88,082
貸倒引当金	△692,977	△694,430
投資その他の資産合計	90,063	91,225
固定資産合計	185,251	185,541
資産合計	2,232,389	2,342,764

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,979	55,328
未払金	126,837	160,233
未払法人税等	22,863	16,010
預り金	35,965	33,679
賞与引当金	38	3,019
売上値引引当金	209	224
アフターコスト引当金	1,288	1,374
その他	28,413	34,175
流動負債合計	264,596	304,045
固定負債		
退職給付に係る負債	7,430	7,716
その他	1,893	4,521
固定負債合計	9,323	12,237
負債合計	273,920	316,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,782,061	1,785,936
資本剰余金	314,414	318,289
利益剰余金	△363,387	△332,911
自己株式	△290	△290
株主資本合計	1,732,797	1,771,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	229	347
その他の包括利益累計額合計	229	347
新株予約権	225,441	255,110
純資産合計	1,958,468	2,026,480
負債純資産合計	2,232,389	2,342,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	572,626	641,800
売上原価	325,690	353,521
売上総利益	246,936	288,278
販売費及び一般管理費	234,942	265,696
営業利益	11,993	22,581
営業外収益		
受取利息	13	3,373
長期預り金戻入益	9,687	—
その他	939	120
営業外収益合計	10,639	3,494
営業外費用		
支払利息	17	11
為替差損	—	74
控除対象外消費税	1,105	68
その他	92	11
営業外費用合計	1,215	166
経常利益	21,417	25,910
税金等調整前四半期純利益	21,417	25,910
法人税、住民税及び事業税	7,620	12,570
法人税等調整額	△358	△17,136
法人税等合計	7,261	△4,565
四半期純利益	14,155	30,475
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,155	30,475

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	14,155	30,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	117
その他の包括利益合計	28	117
四半期包括利益	14,184	30,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,184	30,593
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ハウスクエア 事業	ビル総合管理 事業	総合不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	242,612	328,213	1,800	572,626	—	572,626
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	242,612	328,213	1,800	572,626	—	572,626
セグメント利益又は損失(△)	59,952	27,660	△14,247	73,365	△61,372	11,993

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△61,372千円には、のれん償却額△1,793千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△59,579千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ハウスクエア 事業	ビル総合管理 事業	総合不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	300,752	336,630	4,417	641,800	—	641,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	300,752	336,630	4,417	641,800	—	641,800
セグメント利益又は損失(△)	88,144	20,206	△14,496	93,854	△71,272	22,581

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△71,272千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。